

## 2026年大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会定期総会議案書

2026年5月7日

- 1) 第1号議案 2025年度活動報告 承認の件
- 2) 第2号議案 2025年度決算報告及び監査報告 の件
- 3) 第3号議案 2026年度役員選任(案) 承認の件
- 4) 第4号議案 2026年度活動計画(案) 承認の件
- 5) 第5号議案 2026年度会計収支予算(案) 承認の件

# 2025 年度 活動報告 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

## 第 1 号議案 ◆◆2025 年度活動報告◆◆

### 1, 運営全般

- (1) 理事会・役員会開催について  
毎月第 1 木曜日の午後に役員会・理事会を開催。各部門会議とブロック会議は隔月に実施した。13:00 から 16:00 の間に効率良く 3 つの会議を進めた。SA 各地区の情報交換については時間的な関係で充分でなかったのが今後の課題。
- (2) 35 周年事業について  
2025 年の最大の事業は 35 周年記念事業であり、記念誌の制作・ビジョンづくり・35 周年記念大会、それぞれに各理事の方々に大変なご苦勞をおかけ致しました。35 周年に相応しい記念誌も出来た事、各地区会員に向けたビジョンも発表し今後はそのビジョンに向かって活動を進めて行く。また記念大会も大阪府福祉部の吉田部長の記念講演で大阪府の向かう方向も理解でき共に進んで行く確認ができた。功勞者の皆様にはひと区切りの感謝の意を伝える事ができ、初めて各地区の会員様が一堂に会する機会を持てたことは意義有る事でした。
- (3) 行政機関・関係団体との関係  
35 周年の機会に行政・関係団体の責任者にも出席頂き、シルバーアドバイザー活動の理解が進み、各団体との距離が縮まった。又活動内容の公開を積極的に行い、会員及び府民の共感が得られるようにした。ホームページの刷新についてもスマホでも見やすいものになるよう専門知識を持った会員の尽力で前に進めた。  
今年度も大阪府民カレッジ 15 校での SA 資格取得説明会に SA 各地区会会長と共に本部役員も出席し、SA への加入促進を図った。
- (4) おもちゃ部会、歌体操部会  
それぞれブロックで交流会を開催した。日頃の成果の発表とブロック内の交流を目的として開催した。歌体操フェスタ 2026 も 300 名を超える参加者で盛り上がった。
- (5) イベント等への参画について  
ATC 子どもエキスポには本年も参加。おもちゃ部会のメンバーがブロックを超えて集う良い機会にもなった。

## 会議の開催状況

### 定例会

役員会	毎月 1 回 原則第 1 木曜日 13:30～14:30 開催 (12 回実施)
理事会	毎月 1 回 原則第 1 木曜日 14:30～15:30 開催 (12 回実施)
ブロック別会議	年 6 回 偶数月の理事会の日 15:30 開催
各部門会	年 6 回 奇数月の理事会の日 15:30 開催

## 2-1 渉外部

2025年度は「35周年事業」を成功させようとの共通認識のもとに役員・理事が協力してビジョンづくり・記念誌作成・記念大会の実施に取り組んだ年となりました。

大阪区民カレッジではフレイル予防講座での活動と府民カレッジではSA活動紹介を前年に続いて実施しました。

また屋外での役員会の交流会を12月に実施しました。

### 【活動報告】

- ① コーダイフェスタに参画して府SA活動紹介ブースの運営が出来た。
- ② 大阪マラソンへのボランティア参加も健康管理部会とSA茨木、大阪市を主に10名が参加、今年から前日の屋内での準備作業のボランティアも加わり8名が参加した。
- ③ 府民カレッジでのSA説明会が全15校で行われ連協・地区SA担当が参画した。SA認定者を増やしたい府民カレッジ側と認定の有無に関わらず入会者を増やしたい連協側とに齟齬があり調整の必要を感じる。まだカレッジのディレクターに対するSA活動への理解促進も必要。
- ④ 第二回のボランティアフェスティバルが行われたがSA活動紹介の場とはならない状況で終わった。今後に向け更なる高大等への働きかけが必要。

### 2-1-1 健康管理部会

今年度は、昨年厚労省が発表された「第3次健康日本21」のビジョンで健康寿命の延伸と健康格差の縮小の運動指針として、「単に長生きするのではなく健康寿命の延伸」をめざす方向づけにシフトした「フレイル気づき予防」の啓発活動を展開しました。併せて子ども対象の「早寝早起き朝ごはん」の食育講座を行いました。

フレイル予防講座は、大阪府民・区民カレッジ・ONCC及び各種団体等を通じ食育講座を含めて講座開催数は前年度13回から19回に、参加人数は657名から943名となり、前年比140%以上の増加をすることができました。

- ① 講師/フレイル予防啓発サポーターの活動のバージョンアップ  
現在は、フレイル予防講座は4名の講師担当で活動し、食育講座担当は5名で活動しています。
- ② 外部関係機関と連携し予防啓発講座の広報活動  
大阪府民カレッジ、大阪区民カレッジ、ONCC、各種団体等を通じて、健康寿命の延伸について予防啓発チラシを作成して広報活動を行いました。

年間の活動実績：2025年4月～2026年3月]

	開催先	開催数	出前講座の開催団体				参加人数
1	府民カレッジ (フレイル講座)	4	ひらかた校 (2回) (41) (45)	豊能校 (32)	池田校 (30)		148名
2	区民カレッジ (フレイル講座)	6	北校 (2回) (46) (40)	西校 (43) 中央校 (44)	平野校 (41)		214名
3	ONCC (健康講座)	2	(40) (24)				64名
3	各種団体 (食育・フレ イル講座)	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近畿自彊術友の会 フレイル予防講座 (72)</li> <li>・中大江敬寿会 (35)</li> <li>・八尾市社協 2回 (23) (20)</li> <li>・豊中市民健康展(豊中市三師会) 食育講演・展示 (264)</li> <li>・府SA連協35周年記念大会「握力測定」(23)</li> <li>・大阪マラソンボランティア(給水・給食活動)(10)</li> <li>・熊取/さくらこども園 食育講演 (70)</li> </ul>				447名
	合計	19	( )は当日会場の参加総人数 年間の活動実績：2025年4月～2026年3月				943名

## 2-2 交流活動部

各部会共メンバーの協力のもと多くの活躍が出来た。

またブロック交流会では歌体操・おもちゃ交流会は各ブロック特色ある研修会となった。

歌体操部会では2026歌体操フェスタは歌体操部会と担当ブロック(北ブロック「SA吹田」)の努力で無事に終了した。

### 2-2-1 歌体操部会

部会員；19名 (大阪SA：3名、北ブロック：9名 南ブロック：7名、)

- ・4月部会より新しい体制(北ブロックへ大阪SAを編入)でスタートし、情報の共有と充実した研修ができた。ブロック研修交流会、2026フェスタなど計画していたイベントも担当ブロックや部会員の努力で、充実したイベントを実施することが出来た。

歌体操部会(定例会)

- ・第4月曜日 午前10時～12時 大阪市生涯学習センターで連絡事項報告、情報交換と実技研修で月1回実施した。

令和7年月/日	4/28	5/26	6/23	7/28	8/25	9/22	10/27	11/25	12/22
参加人数(名)	21	18	17	20	22	20	19	18	19
令和8年月/日	1/27	2/24	3/24						
参加人数(名)	19	20	17						

### 3 歌体操ブロック研修交流会

- ・地域の親睦と活性化を図るため各地区ブロック交流会を実施した。

ブロック名	令和5年実施月/日	場 所	参加人数(名)
北ブロック	11月17日(月)	茨木市おにクルきたしんホール	92名
南ブロック	10月20日(月)	藤井寺市民総合会館パープルホール	104名

### 4 歌体操イベント

イベント名	実施年月日	場 所	参加人数
連協35周年記念大会	11月22日(土)	天王寺区民センター大ホール	13名
2026 SA連協歌体操フェスタ	R8年3月16日(月)	吹田市メイシアター中ホール	300名

## 2-2-2 おもちゃ部会

### ①おもちゃ部会運営内容

開催日 偶数月 第一火曜 13:30~15:30

場 所 大阪市中央区民センター

役 員 部会長 上山乃婦子(堺SA)、副部会長 西澤健治(SA吹田)

会計 小森憲治(SA高槻)

開催日	作品	講師(敬称略)	参加人数
4月1日	十字トンボ	小森	13
6月3日	箱	山本	18
8月5日	鉛筆マジック	赤澤	11
10月7日	消えないシャボン玉	西澤	11
12月2日	とばないタコ	島田	17
2月3日	箱	千種	12

材料費・・・1回 200円

### ③おもちゃ部会イベント

- ・ATC「親とこどものおもちゃ教室」参加

日 時 10月25日(土)、26日(日) 11時~16時

参 加 134名 (スタッフ参加は42名)

- ・ブロック交流会

北ブロック 11月27日(木) 茨木市ローズWAM

中ブロック 11月3日(月) 寝屋川公園まつりに参画 6団体25名参加

南ブロック 1月14日(水) 堺市総合福祉会館

## 2-3 広報部

### ◆2024年度より広報部を渉外部と合体

#### 【活動目的】

- 1.府SA連協と地区SAの架け橋となる広報活動を目指す。
- 2.地域でのSA活動の知名度（認知度）の向上を目指す。
- 3.関係団体との関係強化のツールとなる広報を目指す。
- 4.ホームページ、ブログなどネットでの広域活動、助成金情報などの共有化を目指す。

#### 【活動報告】

- 1、ホームページ：新レイアウトに変更。推進は似顔絵友の会 和仁古氏
- 2、35周年記念誌をシルバー通信特集として作成、

## 2-3-1 広報誌部会

#### 【活動報告】

- 1、35周年記念誌をシルバー通信特集として作成
- 2、府SA連協35周年記念行事プロジェクト発足
- 3、府SA連協35周年記念誌プロジェクト発足（2024,10～2025,9月1回のオンラインで検討 2025.9完成めざし目標どおり対応。

## 2-3-3 ホームページ管理部会

#### 【活動報告】◆新HP立案推進 SA似顔絵友の会 和仁古氏

### 新・大阪府SA連協ホームページレイアウト

・新設：HP 広告募集コーナー設置（年間1万円）

① 投稿コーナー			
② 大阪府SA連協とは・概況			
③ シルバー通信			
④ 部会コーナー	広報誌部会	おもちゃ部会	歌体操部会
	国際交流部会	健康管理部会	福祉部会
④ 地区活動紹介	北ブロック	中ブロック、	南ブロック
⑤ 地区部会リンク	北ブロック	中ブロック、	南ブロック
⑥ 外部リンク：NPO 認定大阪府高齢者大学校		大阪府民カレッジ	大阪区民カレッジ
	旧・大阪府SA連協HP		

【課題】情報収集の仕組みが明確でなくアップする内容に偏りがある。

ホームページ管理部会員を適正に配置し定期的に部会を開催することにより是正していきたい。

## 第 2 号議案      2025 年度決算報告及び監査報告 の件

### 2025年度 大阪府SA連協会計決算報告書

期間(2025年4月1日～2026年3月31日)				
科目	2024年実績	2025年予算(案)	2025年実績	備考
<b>収入の部</b>				
前年度繰越	266,435	612,300	612,300	
会費	113,800	114,000	113,400	200円×567人
寄付金		150,000	198,800	
利息	44	100	797	
助成金	341,000	50,000	50,000	大阪府労働者福祉財団
ATCおもちゃイベント	180,000	180,000	180,000	ATCイベント
広報誌広告収入	30,000	60,000	55,000	
雑収入	3,350	10,000	29,000	
<b>収入合計</b>	<b>934,629</b>	<b>1,176,400</b>	<b>1,239,297</b>	
<b>支出の部</b>				
活動費	25,000	26,000	28,000	理事・役員交通費
事務費	36,280	40,000	29,940	会場費、コピー代他
歌体操	65,627	80,000	45,220	歌体操フェスタ補助金
歌体操	30,000	30,000	30,000	研修費+交流会補助
おもちゃ	30,000	30,000	30,000	研修費+交流会補助
ブログ・ホームページ	22,100	26,000	31,980	
健康管理部	10,000	10,000	10,000	
シルバー通信	38,790	0	0	
PR資料他	1,955	20,000	0	
おもちゃイベント経費	62,577	80,000	96,226	ATC
記念誌		80,000	91,465	
記念大会		100,000	103,201	
新規会員獲得イベント		190,000	220,609	高槻、茨木、堺、大阪、富田林
備品購入費		100,000	69,439	オーディオ機器
予備費	0	15,000	5,000	
<b>支出合計</b>	<b>322,329</b>	<b>827,000</b>	<b>791,080</b>	
<b>繰越金</b>	<b>612,300</b>	<b>349,400</b>	<b>448,217</b>	
<b>合計</b>	<b>934,629</b>	<b>1,176,400</b>	<b>1,239,297</b>	

村松秀明理事長殿

以上の通り今年度の会計決算を報告します。

令和8年3月31日  
事務局長 手塚之博  
会計 下川順夫

#### 会計検査報告書

上記、会計に関する帳簿、証拠書類、現金等につき厳正に監査致しました。  
その結果、適正に的確に処理され正確であることを証し、ここに報告します。

令和8年4月1日  
会計監査 泉川渥洋

第3号議案 ◆2026年度役員選任（案）◆

役 職	氏 名	所 属
理事長兼渉外部長	村松 秀明	SA ネット大阪
副理事長兼事務局長	手塚 之博	S A吹田
副理事長兼交流活動部長	小西 禎一	S A吹田
副理事長兼広報部長	松木 健一	大阪市 S A
健康管理部会長	笠原 俊生	大阪市 S A
会計	奥田 まり子	S A守口
おもちゃ部会長	西澤 健治	S A吹田
歌体操部会長	藤川 安高	S A吹田
交流活動部補佐	百々 トミ子	いずみ S A
交流活動部補佐	笹本 尚裕	SA 似顔絵友の会
監事	渡邊 耕平	区民カレッジ理事長
監事	吉田 知子	府民カレッジ副理事長

## 第 4 号議案 2026 年度 活動計画 (2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日)

### 1. 活動方針

- ・ 35 周年事業のビジョンの第一ステップを踏み出す

「SA 連協 35 周年ビジョン」の具体化を図る為の委員会を設置し高齢者地域福祉団体へと発展していく為の以下 3 つの「広げる」に取り組む。

- ① 行政機関・関係団体との関係を広げる。

市町村社協との関係を広げる。府民カレッジ他の生涯学習校での SA 活動紹介講座実施をはじめとして、生涯学習校との結びつきを強め、お互いの目的を理解しあい、共通の目的に向かって共に活動する。また SA 資格取得者に対し共に社会貢献活動へ取り組む事をはたらきかける。

関係団体とのコラボ事業を増やして地区 SA が元気に、そして SA 連協も元気になりましょう！

- ② 「おもちゃ学校」3 校体制とし修了生の SA 活動への参加を促し会員拡大に繋ぐ。

歌体操は新たな要素を加え内容を広げて新会員獲得につなぐ。

- ③ 活動領域を広げる。地区の枠・部会の枠を広げる。

活動内容の多角化をはかる。活動者を増やし共に活動する仲間を増やして行く。

- ・ 活動内容の公開を積極的に行い、府民市民の共感が得られるようにする。その為のホームページの充実をはかる。

- ・ 役員会は必要に応じて開催。定例理事会は従来通り月 1 回開催。開催時間帯は以下の通りです。

＜プロジェクトテーマによっては PDC A サイクルを早く回す為に適時会議を開催する＞

理事会	毎月 1 回 原則第 1 木曜日 14:00～15:30 開催 (12 回実施)
役員会	適時オンラインにて開催
ブロック別会議	年 6 回 偶数月の理事会の日 15:15 開催 (6 回実施)
各部門会	年 6 回 奇数月の理事会の日 15:15 開催 (6 回実施)
セミナー	必要に応じて適時開催

#### セミナー開催案

年月	演題	講師
2026 年 6 月	フレイル対策について	健康管理士会
2026 年 7 月	死から生を見つめる 7 つの視点	NPO 法人 老いの工学 川口理事長
2026 年 9 月	ええ街プロジェクトからの地域活動	NPO 法人サービスグラント
2026 年 11 月	生涯学習とは	大阪市生涯学習インストラクター 堂本雅也氏
2026 年 1 月	空き家と相続	大阪市立住まいの情報センター
2027 年 3 月	健康講話	大阪ガス福祉財団

## 2-1 渉外部

35周年ビジョンの一番目「行政機関・関係団体との関係を広げる。」を具体化していく。

- ・各地区において市町村社協との関係を広げる為にSA連協として大阪府の社協との関係づくりを強固にする。又現状の各地区での社協との関わりの現状を把握し、その関係が深まるようサポートしていく。併せて大阪府高齢介護室との関係作りも行って行政の目指す高齢者施策に則した活動を行っていく。
- ・府民カレッジ他の生涯学習校でのSA活動紹介講座実施をはじめとして、生涯学習校との結びつきを強め、お互いの目的を理解しあい、共通の目的に向かって共に活動する。またSA資格取得者に対し共に社会貢献活動へ取り組む事をはたらきかける。

具体策として

- ① コーダイ・大阪区民カレッジ・府民カレッジの社会参加活動担当者との関係強化に努める。
  - ② コーダイフェスタ・府民カレッジ祭りなどへの参加でSA活動の認知度向上をはかる。
- ・我々を取り巻く企業・団体が数ある中で、当団体の理念に共感して貰える所を見つける作業を行い協賛団体の獲得に努める。
  - ・大阪マラソンへのボランティア参加の取り纏めを行う。

### 2-1-1 健康管理部会

#### 【活動目的】

少子高齢化社会の進行に伴い「健康寿命の延伸」啓発をめざして、更なる気づき予防意識の啓発普及を図り、高齢者向けのフレイル予防講座と子ども向けの「早寝早起き朝ごはん」の食育講演の出前講座の開催を積極的に行いたい。併せて、元気なシニアのSA会員募集活動に寄与していく。

#### 【活動計画】

- ① フレイル気づき予防啓発で健康寿命の延伸を普及
  - ・NPO 法人大阪府民カレッジ・区民カレッジ・認定NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ(ONCC)・地区SA・各種団体等へ出前講座を通じて気づき予防啓発の普及に努めます。
- ② フレイルサポーター(講師)及び食育講座担当の活動のバージョンアップ
  - ・講師の増員養成で活動の領域を拓げる。
  - ・サポーターの相互研鑽のため、他の団体の講演会を受講する。
- ③ 外部団体との関係機関との連携と広報啓発活動
  - ・他の団体のイベントに出展参加して、健康寿命延伸に繋がる地域社会貢献活動に努めます。
    - ・大阪府高齢介護室との連携に努め、健康啓発情報の収集を図る。
    - ・健康関連団体との交流連携を深め、健康に関する啓発情報を得る。

活動予定期日]

	開催先	講座開催期日（予定）				2026年3月現在	
1	府民カレッジ	ひらかた校 6/3・12/16	豊能校 7/24	大東学研都 市校 9/15	堺東校 (R9/1/19)		6
2	区民カレッジ	北校 6/1	中央校 9/7		西校 (R9/1/18)		2
3	ONCC	9/10					1
4	各種団体	パンジーの会 5/26	吹田 6/25	市SA連協 SAだより (年3回)			
5	第51回豊中市民健康展へ出展	11/29 (9回目の出展)	豊中市立文化芸術センター 出展テーマ：フレイル予防啓発展示/食で育むこころとからだ 「早寝早起き朝ごはん」の啓発				
6	食育講演		「早寝早起き朝ごはん」				

### 3.交流活動部

#### 【活動目的】

歌体操部会・おもちゃ部会の活性化を図るとともに、部会の枠を超えた交流や各地区SAとの交流を進める。

#### 【活動計画】

1. 歌体操部会は毎月1回部会と研修を実施。おもちゃ部会は隔月に部会を実施し情報交換と技術の向上を図る。
2. おもちゃ部会は年1回各ブロック（北・中・南）交流会を実施する。
3. SA全体のイベントとして、「府SA連協歌体操フェスタ2026」を実施する。
4. 以下の関連団体の行事等に参加するとともに、新たな活動の場を開拓する。
  - ・こどもまんなかフェスタ（寝屋川市民生児童委員協議会主催）7月4日  
おもちゃ部会・似顔絵友の会
  - ・寝屋川公園フェスティバル（寝屋川公園管理事務所主催）11月3日  
おもちゃ部会・似顔絵友の会
  - ・ATC[親と子どものおもちゃ教室]  
おもちゃ部会・対面似顔絵会

### 1. 歌体操部会

#### 【活動目的】

部会と研修実技を通じて、各地区SAの情報の共有化と技術向上、普及、および親睦を図る。

#### 【活動計画】

1. 部会の実施  
毎月1回 年間12回 第4月曜日 AM10:00~12:00  
会議と実技の研修を行う。  
会場：大阪生涯学習センター（大阪駅前第2ビル5F）
2. 府SA連協[歌体操フェスタ2027の実施]  
大阪府下の歌体操の仲間が集まって楽しいイベントを3月に行う。
3. SA関連団体のイベントなどに部会として積極的に参加する。

### 3-2. おもちゃ部会

#### 【活動目的】

各地区SAの情報を共有し活性化を図る、また技術の向上を目指す。

#### 【活動計画】

1. おもちゃ部会の実施  
時期：隔月1回 偶数月の第2火曜日 PM 1:30~3:30  
会場：大阪市中央区民センター  
運営：ブロック（南、中、北）ごとに代表1名を選出し、役員を依頼する。  
講師：ブロック（南、中、北）ごとに講師を依頼する。  
\*講師を新しい方をお願いすることによって、新講師の発掘と養成をする。  
会費：1回 200円 徴収
2. 年1回 各ブロック（北・中・南）交流会の実施
3. 部会員の活動の実践場所を広げ、イベントなどに積極的に参加する。  
ATC[親と子どものおもちゃ教室]  
寝屋川公園フェスティバル（中ブロック交流会の枠を外す）

## 4.広 報 部

### 【活動目的】

- 1.府SA連協と地区SAの架け橋となる広報活動を目指す。
- 2.地域でのSA活動の知名度（認知度）の向上を目指す。
- 3.関係団体との関係強化のツールとなる広報を目指す。
- 4.ホームページ、ブログなどネットでの広域活動、助成金情報などの共有化を目指す。

### 【活動計画】

- ・「シルバー通信」の発行・印刷を止めホームページ上での情報発信に切り替える。

## 4-1 ホームページ管理部会

### 【活動計画】

- ・ホームページ管理部会の充実を図りブロック別にメンバーを選任し情報収集が可能な体制に改める

。

## 第5号議案

### 2026年度大阪府SA連協会計予算(案)

科目	2025年実績見込み	2026年予算(案)	備考
<b>収入の部</b>			
前年度繰越	612,300	403,608	
会費	113,200	113,200	200円×569人⇒570人 希望的数字
寄付金	187,800	30,000	
利息	797	100	
事業収益			
助成金	50,000	50,000	大阪労働者福祉財団
ATCおもちゃイベント	180,000	180,000	ATCイベント
広告収入	55,000	50,000	歌体操パンフ・ホームページ広告
雑収入	29,000	10,000	
収入合計	1,228,097	836,908	
<b>支出の部</b>			
活動費	28,000	28,000	理事・役員交通費
事務費	30,000	30,000	会場費、コピー代他
歌体操	80,000	80,000	歌体操フェスタ補助金
歌体操	30,000	20,000	研修費(交流会中止)
おもちゃ	30,000	30,000	研修費+交流会補助
ブログ・ホームページ	31,980	30,000	
健康管理部	10,000	10,000	
シルバー通信	0	0	
PR資料他	0	10,000	
おもちゃイベント経費	96,226	120,000	ATC+新規イベント
記念誌	85,190		
記念大会	104,000	30,000	講演会(10月?)
新規会員獲得イベント	222,094		
備品購入費	69,999		
セミナー費		50,000	
予備費	7,000	10,000	講演会謝礼・他
支出合計	824,489	448,000	
繰越金	403,608	388,908	
合計	1,228,097	836,908	